

2020年3月期
第1四半期
決算説明資料

2019年7月31日
(株)フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

2020年3月期 第1四半期 連結決算概要

2019/4 ~ 2019/6

(単位:百万円)

	前 期	当 期	対前期増減		通期 業績予想 (5/15)	対通期予想 達成率	
売 上 高	144,544	149,217	4,673	3.2%	639,500	490,282	23.3%
営 業 利 益	6,114	7,519	1,404	23.0%	28,500	20,980	26.4%
経 常 利 益	8,517	10,430	1,913	22.5%	34,000	23,569	30.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,662	21,367	15,705	277.4%	33,900	12,532	63.0%

セグメント別の売上高及び営業利益

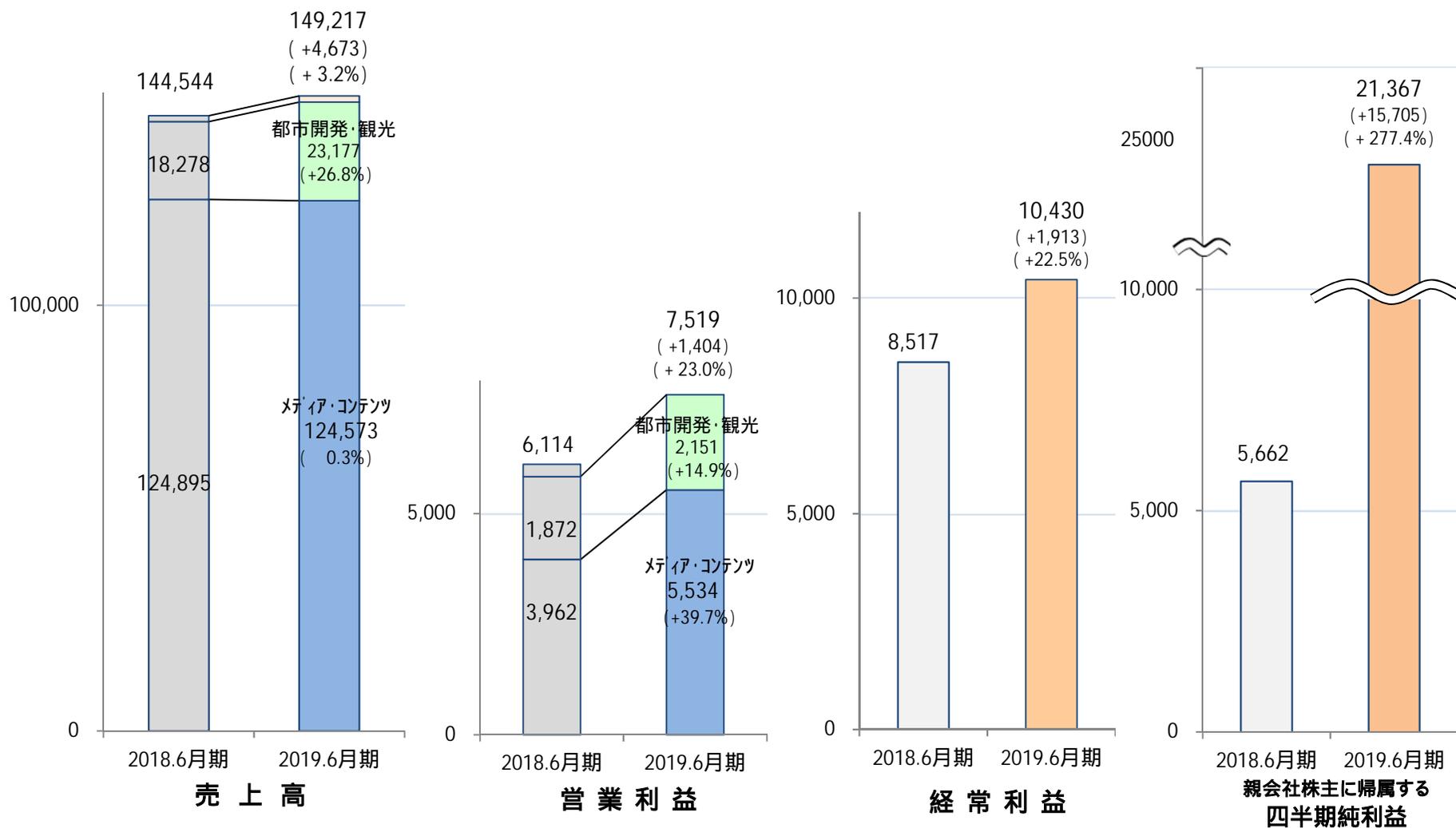
2019/4 ~ 2019/6

(単位:百万円)

	事業セグメント			合計	調整額	連結損益 計算書額	
	メディア・ コンテンツ 事業	都市開 発・ 観光 事業	そ の 他 業 務				
売上高	当期	124,573	23,177	4,980	152,731	3,514	149,217
	前期	124,895	18,278	4,555	147,729	3,185	144,544
	増減	321	4,898	425	5,002	328	4,673
	増減(%)	0.3%	26.8%	9.3%	3.4%	-	3.2%
営業利益	当期	5,534	2,151	216	7,902	383	7,519
	前期	3,962	1,872	121	5,956	157	6,114
	増減	1,572	278	94	1,945	540	1,404
	増減(%)	39.7%	14.9%	77.8%	32.7%	-	23.0%

2020年3月期 第1四半期 連結決算概要(前期比較)

(単位:百万円)



第1四半期決算(4月-6月)業績のポイント

連結営業利益75億円 増収増益

メディア・コンテンツ

フジテレビ

- 好調な映画事業など、その他事業が業績を牽引し、増収増益
- スポット収入が前年同期比で増収

ポニーキャニオン

- 配信や配分金収入等、ノンパッケージ分野のシェアが拡大し、増収
- 本社移転費用等により、営業損失

ディノス・セシール

- テレビ通販が好調に推移した一方、主力のカタログ通販は低調 全体で減収
- 物流経費の圧縮等、費用抑制

都市開発・観光

サンケイビル/グランビスタ

- サンケイビル:資産開発事業の物件売却が貢献し、増収
- グランビスタ:ホテルが新規開業、海洋レジャー施設事業も堅調に推移し、増収増益

<セグメント詳細>メディア・コンテンツ事業 会社別概要

2019/4 ~ 2019/6

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
フジテレビジョン	63,783	64,271	488 (0.8%)	2,488	4,681	2,193 (88.2%)
ビーエスフジ	3,867	3,867	0 (0.0%)	666	322	343 (51.5%)
ニッポン放送	3,385	3,550	165 (4.9%)	13	59	46 (340.1%)
フジクリエイティブ コーポレーション	3,182	2,809	373 (11.7%)	147	166	19 (13.0%)
共同テレビジョン	3,978	3,274	703 (17.7%)	47	73	121 (-)
ポニーキャニオン	7,478	8,412	933 (12.5%)	18	245	264 (-)
ディノス・セシール	27,368	26,307	1,061 (3.9%)	387	339	48 (12.4%)
クオラス	11,625	10,582	1,042 (9.0%)	186	60	126 (67.7%)
その他及び セグメント内修正等	225	1,498	-	6	222	-
合計	124,895	124,573	321 (0.3%)	3,962	5,534	1,572 (39.7%)

<セグメント詳細> 都市開発・観光事業 会社別概要

2019/4 ~ 2019/6

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
サンケイビル	9,157	13,517	4,359 (47.6%)	1,604	1,285	319 (19.9%)
グランピスタ ホテル & リゾート	6,139	6,538	399 (6.5%)	209	302	93 (44.4%)
その他及び セグメント内修正等	2,981	3,121	-	59	563	-
合 計	18,278	23,177	4,898 (26.8%)	1,872	2,151	278 (14.9%)

当期の「その他及びセグメント内修正等」の営業利益には、サンケイビルの売却物件の原価補正が含まれます。

営業外収益・費用の主な内容

2019/4 ~ 2019/6

(単位:百万円)

	前 期	当 期	対前期増減	
営業外収益				
受取配当金	1,410	1,658	248	17.6%
持分法による 投資利益	580	1,236	655	112.9%
その他	849	486	363	42.8%
営業外収益合計	2,840	3,380	540	19.0%
営業外費用				
支払利息	283	259	24	8.5%
為替差損	24	139	114	465.0%
その他	128	70	58	45.4%
営業外費用合計	437	469	32	7.4%

特別利益・損失の主な内容

2019/4 ~ 2019/6

(単位:百万円)

	前 期	当 期	対前期増減	
特 別 利 益				
厚生年金基金 代行返上益	-	18,832	18,832	-
事業譲渡益	82	-	82	100%
そ の 他	0	66	66	-
特 別 利 益 合 計	82	18,899	18,816	-
特 別 損 失				
投資有価証券 評価 損	43	223	179	409.5%
そ の 他	221	31	190	85.7%
特 別 損 失 合 計	265	254	10	4.1%

フジテレビの業績

2020年3月期 第1四半期 フジテレビ決算概要

2019/4 ~ 2019/6

(単位:百万円)

	前期	当期	対前期増減	
売上高	63,783	64,271	488	0.8%
営業利益	2,488	4,681	2,193	88.2%
経常利益	2,600	4,834	2,234	85.9%
四半期純利益	1,755	14,003	12,248	697.9%

放送事業 収入と原価

2019/4 ~ 2019/6

(単位: 百万円)

	当期	対前期増減	
放送事業収入	53,739	1,225	2.2%
放送収入	45,678	1,247	2.7%
ネットタイム	18,884	1,293	6.4%
ローカルタイム	2,997	213	6.7%
スポット	23,797	260	1.1%
その他 放送事業収入	8,061	21	0.3%
番組販売	4,116	14	0.4%
CS放送・その他	3,945	36	0.9%
放送事業原価	35,634	1,257	3.4%

スポット収入 業種別動向

2019年4月～6月

管理ベース

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
化粧品・トイレットリー	18.8%	17.0%	8.7%
情報・通信・放送	10.0%	14.5%	46.9%
食品	9.8%	9.0%	7.5%
非アルコール飲料	10.2%	8.5%	15.4%
外食・各種サービス	6.6%	7.5%	14.6%
金融・保険	6.0%	6.0%	1.1%
自動車・関連品	4.9%	5.2%	7.6%
衣料・身回品・雑貨	4.5%	4.5%	1.3%
医薬品・医療用品	4.4%	4.2%	2.3%

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
交通・レジャー・観光	4.8%	4.1%	13.6%
事務・精密・光学機器	3.3%	3.7%	14.0%
出版・エンタテインメント	4.3%	3.3%	22.1%
流通・小売業	3.5%	3.1%	11.5%
アルコール飲料	2.5%	2.7%	10.1%
家電・AV機器	2.3%	2.1%	6.7%
電話サービス	1.1%	1.4%	26.3%
不動産・住宅設備	1.7%	1.4%	19.1%
エネルギー・機械	0.1%	0.6%	374.2%
その他	1.3%	1.3%	5.8%

番組制作費

(単位:百万円)

	前期	当期	増減
第1四半期	19,283	18,639	3.3%
第2四半期	19,259		
上期	38,543		
第3四半期	18,572		
第4四半期	20,571		
下期	39,143		
通期	77,686		

自社制作番組及び購入番組の直接費

その他事業 収入と原価

2019/4 ~ 2019/6

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
その他事業収入	10,531	1,714	19.4%
催物事業収入	2,307	928	28.7%
映画事業収入	2,984	1,636	121.4%
デジタル事業収入	2,456	691	39.1%
MD事業収入	1,674	410	32.4%
ビデオ事業収入	366	85	30.4%
その他の収入	741	180	19.6%
その他事業原価	7,783	415	5.6%

販管費及び営業外損益概要

2019/4 ~ 2019/6

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
販売費及び 一般管理費	16,171	863	5.1%
販売費	11,541	547	4.5%
一般管理費	4,629	316	6.4%
営業費用合計	59,589	1,705	2.8%
営業利益	4,681	2,193	88.2%
営業外収益	207	9	4.7%
営業外費用	55	31	36.2%
経常利益	4,834	2,234	85.9%

2020年3月期
業績予想
(修正なし)

2020年3月期通期 連結業績予想(修正なし)

2019/4 ~ 2020/3

(単位:百万円)

	前 期	当 期 予 想	対前期増減	
売 上 高	669,230	639,500	29,730	4.4%
営 業 利 益	34,709	28,500	6,209	17.9%
経 常 利 益	41,975	34,000	7,975	19.0%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	23,627	33,900	10,272	43.5%

地上波テレビ広告収入の通期見込み

2019/4 ~ 2020/3

ネットタイム	ローカルタイム	スポット	放送収入合計
0.7%	1.4%	3.6%	2.0%

(前期比)

2020年3月期通期 セグメント別業績予想

2019/4 ~ 2020/3

(単位:百万円)

	事業セグメント				合計	調整額	連結損益 計算上 額
	メディア・ コンテンツ 事業	都市開 発・ 観光 事業	その他 事業				
売上高	2020年3月期 通期予想	518,000	112,800	19,600	650,400	10,900	639,500
	2019年3月期 通期	526,568	137,381	19,062	683,012	13,781	669,230
	増減(%)	1.6%	17.9%	2.8%	4.8%	-	4.4%
営業利益	2020年3月期 通期予想	17,900	11,500	500	29,900	1,400	28,500
	2019年3月期 通期	16,987	18,029	555	35,573	863	34,709
	増減(%)	5.4%	36.2%	10.0%	15.9%	-	17.9%

設備投資計画と減価償却費

(単位:百万円)

		2020年3月期		2021年3月期 通期 (計画)
		第1四半期 (実績)	通期 (計画)	
設備投資額	連 結	8,934	52,900	53,600
	フジテレビ	1,154	10,000	10,000
	都市開発・観光事業	5,457	32,800	39,100
	フジ・メディアHD	97	1,100	800
減価償却費	連 結	3,874	17,800	19,200
	フジテレビ	1,436	6,700	7,500
	都市開発・観光事業	1,136	5,600	6,300
	フジ・メディアHD	469	2,000	2,000

セグメント情報(連結子会社)

セグメント	会社名	会社数
メディア・コンテンツ	フジテレビジョン、ビーエスフジ、ニッポン放送、仙台放送、フジクリエイティブコーポレーション、共同テレビジョン、ポニーキャニオン、フジパシフィックミュージック、ディノス・セシール、クオラス、扶桑社、フジゲームス、NEXTEP、フジアール、フジ・メディア・テクノロジー、共同エディット、バスク、バンエイト、ベイシス、フジ・ミュージックパートナーズ、エグジットチューンズ、シンコーミュージック・パブリッシャーズ、ディノス・セシールコミュニケーションズ、FUJI MUSIC GROUP INC.、ARC/CONRAD MUSIC LLC	25社
都市開発・観光	サンケイビル、グランビスタホテル&リゾート、サンケイビルマネジメント、サンケイビルテクノ、サンケイビルウェルケア、サンケイ会館、サンケイビル・アセットマネジメント、SKB USA LLC、SKB SEATTLE LLC、SKB PORTLAND LLC	10社
その他	フジミック、ニッポン放送プロジェクト、フジキャリアデザイン、FUJISANKEI COMMUNICATIONS INTERNATIONAL, INC.	4社
合計		39社